大阪健康安全基盤研究所の施設整備に係る基本構想策定について

H28.8.31

戦略本部会議　資料４

基本構想は、建築物を建設する際、その施設に「どのような用途・内容が要求されているのか」など、建築物を図面化するまでにソフト面を中心に検討するものである。

大阪健康安全基盤研究所（以下「研究所」という。）の施設整備に向けては、新たな研究所に求められる施設の機能、規模及び建設計画に関する考え方等、次の内容等について検討し、基本構想を策定する。

(1) 基本方針の検討

・ 現在の研究施設の状況や課題等を整理する。

・ 新施設の整備に係る基本方針（基本理念、整備コンセプト等）を設定する。

(2) 基本条件の整理

・ 施設統合による強化すべき機能及び各部門（総務企画、感染症など）の役割や位置づけ、構成、規模等の概要を整理する。

・ 各部門を含めた施設全体に必要となる所要室、導入機能の検討、整理を行う。

(3) 施設計画の概略検討

・ (2)の所要室、導入機能等に基づく必要規模・面積の検討を行う。

・ 各施設、部門のゾーニング及びフロア構成の検討を行う。

・ 設置が想定される実験機器及び什器等の整理、抽出を行う。

(4) 概算事業費・スケジュールの検討

・ 施設計画の検討を踏まえ、イニシャルコストの概算を行う。

・ 管理運営に係る方針の検討及びランニングコストの概算を行う。

・ 事業スケジュールの検討を行う。

【施設整備に係るスケジュール（案）】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| 基本構想策定 | 基本計画策定 | 基本設計作成 | 実施設計作成 | 整備工事発注、着工 |